

特定非営利活動法人東京都発達障害支援協会

2016（平成28）年度 事業報告

【概況】

熊本地震が4月14日に起こり、2016年度の最初の事業が、熊本地震対策となりました。東京都社会福祉協議会知的発達障害部会と連携し、当事務局が東日本大震災と同様に事務局を務め対応してきました。現地の要請により2ヶ月にわたる職員派遣も無事に終えることができ、会計処理も年度内に行えました。また、役員会においては、2017年度の関東地区の種別代表者会議、2018年度の関東地区職員研修大会開催への準備が、大きな議題となり種々検討を重ねています。国の動きとしては、障害者差別解消法施行1年目、2017年度の報酬改定や障害者総合支援法の一部改定について日本知的障害者福祉協会を中心に対応を図ってきました。本年度は、施策と職場環境の改善を中心とした研修を行い、多数の参加をいただきました。また、第3回 全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール（主催：日本知的障害者福祉協会）に於いて、当協会からの推薦作品が会長賞を受賞しました。

1. 会議及び研修

① 定期総会

平成28年5月17日（火）に開催

第1部 総会

○議案

第1号議案 平成27年度事業報告及び決算及び監査報告

第2号議案 平成27年度事業計画（案）及び予算（案）

第3号議案 任期満了に伴う役員を選任について

○報告事項 一般社団法人東京都知的障害児者生活サポート協会について

第2部 平成28年度第1回研修会

※③研修会の開催に記載

② 理事会・役員会

第1回 4月11日（月）

第2回 6月7日（火）

第3回 8月8日（月）

第4回 11月15日（火）

第5回 12月27日（火）

第6回 3月13日（月）

③ 研修会の開催

第1回	日時：5月17日（金） 15：00～16：30 会場：滝乃川学園石井亮一・筆子記念館 テーマ：障害者総合支援法の3年目の見直しから平成30年の報酬改定まで ～法制度の改革と現状の課題～ 講師：白石 孝之氏（社福）彩明会理事長 参加者数：43人
-----	---

第2回	<p>日 時：7月25日（月） 13：30～16：30</p> <p>会 場：滝乃川学園 石井亮一・筆子記念館</p> <p>テーマ：障害者権利条約と意思決定支援～障害者福祉と成年後見について～</p> <p>講 師：柴田 洋弥（協会顧問） 参加者数：31人</p>
第3回	<p>日 時：平成9月26日（月） 13：30～16：30</p> <p>会 場：国分寺労政会館 第四会議室</p> <p>テーマ：社会福祉法の改正と中央情勢報告</p> <p>講 師：末吉 孝徳氏 （公財）日本知的障害者福祉協会事務局長</p> <p style="text-align: right;">参加者数：25人</p>
第4回	<p>日 時：3月13日（月） 14：00～16：00</p> <p>会 場：滝乃川学園 石井亮一・筆子記念館</p> <p>テーマ：職場のモチベーションをUPするために知っておかなければならないこと～フロー議論をめぐって～</p> <p>講 師：阿部 美樹雄 協会監事、（社福）みずき福祉会理事長</p> <p style="text-align: right;">参加者数：21人</p>
4団体共催研修会	<p>日 程：2月19日（日） 10：20～16：30</p> <p>会 場：ハイレブンプラザいたばし 2F 全面ホール</p> <p>テーマ：「豊かなライフステージを考える 児童～成人～そして高齢へ」</p> <p>（第一部）</p> <p>映画上映会「ちづる」</p> <p>（第二部）</p> <p>① 講演会「津久井やまゆり園 殺傷事件が意味するもの」</p> <p>講 師：熊谷晋一郎氏（東京大学先端科学技術研究センター 准教授）</p> <p>② シンポジウム「豊かなライフステージを考える 児童～成人～そして高齢へ」</p> <p>発題者 本庄 一聖氏 （社福）武蔵野 みどりのこども館 施設長</p> <p>原 智彦氏 東京都立青峰学園 主幹教諭</p> <p>宇佐美 悦夫氏 （社福）すかい 皇海荘 施設長</p> <p>コーディネーター</p> <p>加藤 正仁氏 （一社）東京都知的障害児者生活サポート協会理事長</p> <p>〔共催団体〕</p> <p>（一社）東京都知的障害児者生活サポート協会、東京都障害者通所活動施設職員研修会、東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会</p> <p style="text-align: right;">参加者数：363人</p>

④ 東京都障害者関係団体連絡協議会に参加

第11回東京大集会

日 時 9月10日(土) 12:45～16:15
 会 場 文京学院大学 本郷キャンパス 仁愛ホール
 テーマ 「&東京 ～誰もが安心して暮らせる場を～」
 参加者数 470人

2. 部会

■障害者支援施設部会

関東地区障害者支援施設研修会東京大会

日 程：2月16日(木)～17日(金)

会 場：京王プラザホテル八王子

テーマ：「魅力ある職場・人が集まる職場」

参加者：70名(2日間でのべ112人)

○全国及び関東地区への参加

部 会 名	内 容
児童発達支援部会	① 全国児童発達支援施設運営協議会広島大会 日程：11月17日(木)～18日(金) 会場：ホテルグランヴィア広島 参加者：482名 ② 日本知的障害者福祉協会児童発達支援部会年 4回開催 ③ 関東地区福祉型障害児入所施設連絡会3回(6/10, 9/27, 11/22)
障害者支援施設部会	障害者支援施設部会全国大会 日程：1月30日(月)～31日(火) 会場：新横浜グランドホテル
日中活動支援部会	日中活動支援部(施設長等研究会議&職員研修会)全国大会 日程：12月5日(月)～6日(火) 会場：7パ ^ル ホテル&リゾート 東京ベイ幕張
生産活動・就労支援部会	全国生産活動・就労支援部会職員研修会 日程：11月18日(金)～19日(土) 会場：アクロス福岡
地域支援部会	① 全国グループホーム等研修会 日程：7月21日(木)～22日(金) 会場：ホテルニューオータニ博多 ② 地域支援セミナー 日程：11月9日(水)～10日(木) 会場：新横浜国際ホテル ③ 関東地区利用者集会(スピーチフォーラム)4月、11月 ④ 施設長会(2回)
相談支援部会	相談支援・就労支援セミナー 日程：10月18日(火)～19日(水) 会場：東京ファッションタウンビル
支援スタッフ部会	別紙参照

3. 日本知的障害者福祉協会及び関東ブロック関連諸会議への参加

- ① 全国知的障害者関係施設長会議(神奈川県：パシフィコ横浜)

- 6月23日(木)～24日(金)
- ② 関東地区職員研修会(埼玉県：大宮ソニックシティ)
7月14日(木)～15日(金)
- ③ 全国知的障害福祉関係職員研究大会(北海道：札幌コンベンションセンター)
9月7日(水)～9日(金)
- ④ 全国会長・事務局長会議(芝パークホテル)
10月27日(木)～28日(金)
- ⑤ 関東地区施設長等会議(千葉県：アパホテル&リゾート東京ベイ幕張)
10月31日(木)～11月1日(金)
- ⑥ 部会協議会(TOC有明コンベンションホール：東京都)
平成28年3月2日(木)～3日(金)

4. 平成28年熊本地震における活動

平成28年4月14日及び16日未明に発生した熊本県を震源とする大地震により、熊本県及び大分県に甚大な被害がもたらされた。当協会では、東日本大震災の教訓から再び東京都社会福祉協議会知的発達障害部会(東社協)との合同で対策本部(東京チーム)を立ち上げ、支援を検討するために5月9日から現地に入って調査を行った。現地では地震直後から支援ネットワークが確立し機能していたものの、菊池郡にある社会福祉法人三気の会が運営する「障害者支援施設三気の里」の利用者で通所もできず避難所生活を余儀なくされている自閉症の方の送迎支援の要望があったため、東社協利用者支援研究会の三役が5月22日から2ヶ月間・2名1組での支援を実施した。当協会は全社協、熊本県社協との連携をはかり、会計部分を担当した。義援金については、会員及び関係者から総額2,283,507円の支援があり、日本知的障害者福祉協会を通じて現地の障害者施設に寄付を行ったほか、復興支援活動にも活用した。

5. 後援及び賛助

- ① 社会福祉法人東京都社会福祉協議会知的発達障害部会
「第29回心をつなげる福祉マラソン大会」
日時：11月27日(日)
競技コース：大島小松川公園および荒川河川敷コース
- ② 特定非営利活動法人全国障害者生活支援研究会(サポート研)
第18回全国障害者生活支援研究セミナー
「本人中心の支援と共生のまちづくり」
日時：2月11日(土)～12日(日)
開催場所：新宿NSビル
- ③ 公益財団法人日本ダウン症協会
2017年「世界ダウン症の日」キックオフ集会
日時：2月18日(土)
開催場所：大正大学 8号館

6. その他

- ① 日本知的障害者福祉協会及び関東地区知的障害者福祉協会との協力
- ② 日本発達障害福祉連盟との協力
- ③ 東京都障害者スポーツ協会との協力
- ④ 東京都社会福祉協議会知的発達障害部会との協力
- ⑤ 東京都知的障害者育成会との協力
- ⑥ 東京知的障害児・者入所施設保護者会連絡協議会との協力
- ⑦ 東京都自閉症協会との協力
- ⑧ 日本ダウン症協会との協力
- ⑨ 東京都知的障害児者生活サポート協会との協力
- ⑩ 東京都障害者通所活動施設職員研修会との協力

2016(平成28)年度 事業報告

東京都発達障害支援協会 支援スタッフ部会

1. 支援スタッフ部会の活動報告

28年度は「支援とは？～今、福祉の現場で起きていることについて考える」と題して一年間活動してまいりました。その中で年間を通じ、様々な方のお力を借りることができ、参加者は皆一様に多くの事を学ぶ機会を得ることが出来ました。例年同様、施設見学会や講演会、振り返りに加えて、今回は初めてケース検討会も2回開催しました。また、ケース検討会后、それを基にした講演会も開催し、更に理解を深めることが出来ました。講演会後の振り返りの中では疑問点を出し合い、講演会の内容をかみ砕いて再確認し、時に自施設での事例等を挙げ白熱した議論を闘わせる場面もあり、とても有意義なものとなりました。現場で支援する上で求められていること、やるべきこと、出来ること、困難なこと等、様々な事に目を向け、考える時間を持つことが出来たと感じています。また、各施設の取り組みや日々支援する中で感じている疑問や矛盾について、講師や他施設の職員から話を聞いたり、相談したりする中で解決方法を探り、方向性を見出すことが出来たのではないかと感じています。

また年間を通じて運営委員が中心に、学習会の準備・見学先の検討や調整を進めてきました。現場レベルのネットワークの構築は、率直な意見交換の場ともなり、他事業所を知るだけでなく、様々な考え方に触れることで視野も広がり、よりよい支援に向けた活力を生み出す場にもなっていました。

2. 年間活動実績

実施日	場 所	講演内容ほか	講 師	人数	備 考
① 4月15日	【運営会】 支援協会事務局	28年度事業計画策定		9	運営委員のみ 対象
② 5月24日	【初顔合わせ】 支援協会事務局	今年度の活動概要説明		19	支援協会総会 17日
③ 6月17日	【映画鑑賞会】 滝乃川学園	映画 「ぼくはうみがみたくなりました」		16	
④ 7月15日	【見学会・講演会】 けやきの杜	「地域の中で生活する為に、必要な 支援・資源とは」	大竹真澄氏	21	
⑤ 8月27日	【施設見学】 社福) 幸会タキオン	就労施設見学会			台風接近の為 中止
⑥ 9月16日	【見学会・講演会】 八王子平和の家	「虐待の起こらない支援のあり方」	渡辺氏・ 西原氏	11	
⑦ 10月16日	【学習会】 支援協会事務局	9月の講演を受けて振り返り		8	
⑧ 11月18日	【ケース検討会①】 支援協会事務局	ケース検討①		18	
⑨ 12月9日	【ケース検討会②】 支援協会事務局	ケース検討②		14	
⑩ 1月19日	【講演会】 障害者支援センター フレンドリー	「現場における合理的配慮とは」	綿祐二氏	19	
⑪ 2月17日	【学習会】 支援協会事務局	1月の講演を受けて振り返り		11	
⑫ 3月17日	【運営会】 支援協会事務局	28年度総括		11	運営委員のみ 対象

特定非営利活動法人東京都発達障害支援協会
平成28年度一般会計決算書
平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

収入の部

(単位：円)

大科目	中科目	予算額	決算額	増減	摘要
会費収入		6,952,000	6,931,400	20,600	
	本部正会員費	5,851,000	5,834,400	16,600	166施設
	関東正会員費	166,000	165,000	1,000	165×1,000円(1施設対象外)
	東京正会員費	935,000	932,000	3,000	正会員：158、準会員8、賛助会員：4
還付金	本部還付金	100,000	101,000	△1,000	日本知的障害者福祉協会助成金
研修参加費	研修参加費	250,000	126,111	123,889	研修会参加費
雑収入	雑収入	150,000	381,154	△231,154	熊本地震事務費、AIU集金事務費等
繰越金	前期繰越金	61,837	61,837	0	
収入合計		7,513,837	7,601,502	△87,665	

支出の部

大科目	中科目	予算額	決算額	増減	摘要
会費		6,017,000	5,999,400	17,600	
	本部正会員費	5,851,000	5,834,400	16,600	166施設
	関東正会員費	166,000	165,000	1,000	165×1,000円(1施設対象外)
事務費		1,189,800	1,269,105	△79,305	
	委託費	758,800	758,800	0	東京サポート協会への委託金6万/月、事務所更新料積み立て分
	会議費	50,000	8,047	41,953	会場費等
	旅費交通費	60,000	66,280	△6,280	役員会交通費等
	消耗品費	40,000	61,158	△21,158	研修会等資料作成代等
	印刷費	60,000	41,040	18,960	封筒作成代等
	通信運搬費	100,000	170,782	△70,782	佐川急便、ゆうパック、電話料金等
	支払手数料	10,000	6,758	3,242	振込料等
	慶弔費	50,000	71,400	△21,400	関連団体祝金、香典等
	保険料	41,000	47,020	△6,020	事務所保険料
	器具什器	10,000	0	10,000	
	雑費	10,000	37,820	△27,820	事務局機器入れ替え負担金等
事業費		255,000	188,986	66,014	
	研修費	200,000	132,718	67,282	研修会等活動費
	広告費	55,000	56,268	△1,268	HP維持費等
予備費	予備費	52,037	0	52,037	
繰越金	次期繰越金		144,011	△144,011	
支出合計		7,513,837	7,601,502	△87,665	

一般会計貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
資産の部				負債の部			
流動資産	144,011	61,837	82,174	負債の部合計	0	0	0
現金預金	136,811	61,837	74,974	純資産の部			
前払金	7,200		7,200	次期繰越活動増減差額	144,011	61,837	82,174
				(うち当期活動増減差額)	(82,174)	(24,978)	(57,196)
				純資産の部合計	144,011	61,837	82,174
資産の部合計	144,011	61,837	82,174	負債及び純資産の部合計	144,011	61,837	82,174

平成 2 8 年 度 特 別 会 計 決 算 書

平成 2 8 年 4 月 1 日 から 平成 2 9 年 3 月 3 1 日 まで

収入の部

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
雑 収 入	5,000	5,104	△ 104	預金利息等
前 期 繰 越 金	25,331,852	25,331,852	0	
収 入 合 計	25,336,852	25,336,956	△ 104	

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	備 考
関 プ ロ 準 備 費	1,000,000	0	1,000,000	
雑 費		87,918	△ 87,918	4 団体共催研修会費用
予 備 費	36,852	0	36,852	
次 期 繰 越 金	24,300,000	25,249,038	△ 949,038	
支 出 合 計	25,336,852	25,336,956	△ 104	

特 別 会 計 貸 借 対 照 表

平 成 2 9 年 3 月 3 1 日 現 在

(単位：円)

勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減	勘 定 科 目	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
資 産 の 部				負 債 の 部			
流 動 資 産	1,249,038	1,331,852	▲ 82,814	負 債 の 部 合 計	0	0	0
現金預金	1,249,038	1,331,852	▲ 82,814	純 資 産 の 部			
固 定 資 産	24,000,000	24,000,000	0	次期繰越活動増減差額	25,249,038	25,331,852	▲ 82,814
定期預金	24,000,000	24,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	(82,814)	(5,001)	(△111,993)
				純 資 産 の 部 合 計	25,249,038	25,331,852	▲ 82,814
資 産 の 部 合 計	25,249,038	25,331,852	▲ 82,814	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	25,249,038	25,331,852	▲ 82,814